



# パワーサイレントオーバルマフラー 取扱説明書

( J M C A 認定品 )

商品番号	: 0 4 0 2 0 0 6 5
適応車種	: カブ、リトルカブ(キャブレター車)
フレーム番号	: A A 0 1 1 0 0 0 0 0 1 ~
	: A A 0 1 3 0 0 0 0 0 1 ~
	(カブラ及びF I車除く)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
ご使用の際は、この取扱説明書をよくお読みになってご理解の上ご使用して頂きますようお願い致します。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## 正しく安全にご使用頂くために

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。  
この製品を取り付け使用し、当品以外の部品に不具合が発生しても、当品以外の部品の保証はどのような事柄でも一切負いかねます。  
商品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。  
指定部品以外との組み合わせはご遠慮下さい。

サイレンサーの使用状況により、焼け色が付く可能性があります。

J M C A カードに明記されている規定値は、エンジンがノーマルの状態での規定値です。エンジンパーツを交換及び改造している車両は、J M C A 認定外になります。又、マフラーを分解、加工、改造した場合も J M C A 認定外になりますのでご注意ください。

## ～ 特 徴 ～

サイレンサーの形状をオーバルとし、車両のカスタムイメージを高めます。

静粛性の高いサイレンサー構造で高性能を実現しています。

J M C A 認定品の為、一般公道の走行が可能です。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

一般公道では、法定速度を守り違法運転を心掛けて下さい。  
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)  
作業を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)  
規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)  
製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、充分注意して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)  
マフラーを水洗いする時は、必ず冷間時(マフラーが冷えている時)に行ってください。(マフラーのヒビ割れの原因となります。)  
車両を駐停車させる場合は、歩行者等がマフラー等に接触しない様な場所に止めて下さい。歩行者や走行車両等が邪魔にならない場所に止める様心掛けて下さい。(歩道等に歩行者が歩く方向にマフラーを向けて車両を止めたりすると、歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被ったり車イスの人が通れなくなる場合があります。)  
走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。  
(部品の脱落の原因となります。)  
J M C A カードに明記されている規定値は、エンジンがノーマルの状態での規定値です。エンジンパーツを交換及び改造している車両は、J M C A 認定外になります。又、マフラーを分解、加工、改造した場合も J M C A 認定外になりますのでご注意ください。

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

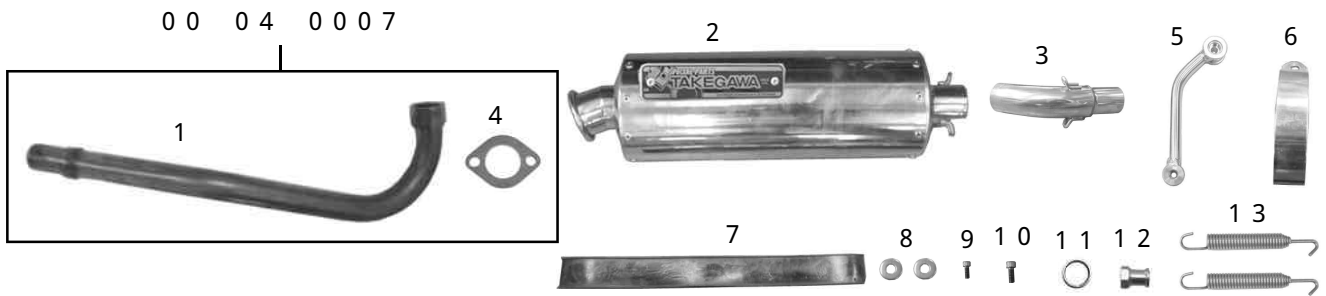
エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。  
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)  
エンジン回転中は、マフラー出口を絶対にのぞかないで下さい。(一酸化炭素中毒、失明等になる恐れがあります。)  
走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)  
走行前に、必ずバンク角のチェックを行い、そのバンク角以上にバンクさせない様な、走行を心掛けて下さい。(転倒につながる恐れがあります。)  
エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。(火災につながる恐れがあります。)  
製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)  
作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)  
点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。  
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)  
点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。  
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

## ~商品内容~



番号	部品名	数量	リペア品番	入数
1	エキゾーストパイプ	1	18320 AA4 T00	1
2	サイレンサーCOMP.	1	18400 GCN T00	1
3	マフラーパイプ	1	18600 GCN T00	1
4	エキゾーストパイプフランジ	1	18352 FM1 T00	1
5	サイレンサーステー	1	18500 GCN T00	1
6	サイレンサーバンド	1	18311 TOS T01	1
7	サイレンサーバンドドライバー	1	18312 TOS T01	1
8	ブレンワッシャ 10mm	2	00 00 015 1	10
9	ソケットキャップスクリュー 8×2.5	2	00 00 007 5	4
10	ソケットキャップスクリュー 10×2.5 (P1.25)	2	00 00 035 0	2
11	エキゾーストパイプガasket	1	00 01 010 7	2
12	ピボットナット	1	00 04 000 4	1
13	ジョイントスプリング	2	00 04 001 4	1

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

## ~取り付け要領~

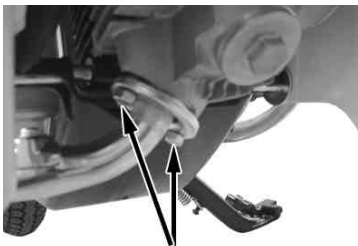
### 純正部品取り外し

1. 水平な場所で車両をしっかりと安定させます。

△警告：必ず水平な場所で車両を安定させる事。

2. 作業に適した工具を用意します。
3. エキゾーストパイプ部の純正ナット2個を取り外します。

△警告：必ず冷間時であることを確認する事。



4. リアアクスルスリーブナットを外し、純正マフラーを取り外します。



5. 右側リアショック上部ピボットナットを取り外し、キット内のピボットナットを取り付け、規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：25～34 N・m

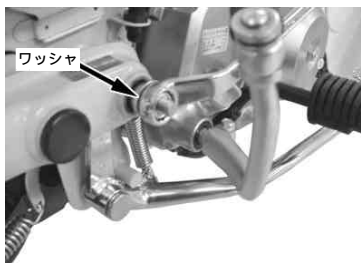
(2.5～3.5 kgf・m)



## マフラー取り付け

1. リアアクスルスリーブシャフトにキット内のプレーンワッシャ 10 mm を取り付け純正リアアクスルスリーブナットを規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。  
トルク：34 N・m (3.5 kgf・m)



2. エキゾーストパイプをシリンダーヘッドエキゾーストポートに差し込みキット内のエキゾーストパイプフランジを使用し、純正エキゾーストパイプナット 2 個を用いて取り付け、仮締めします。



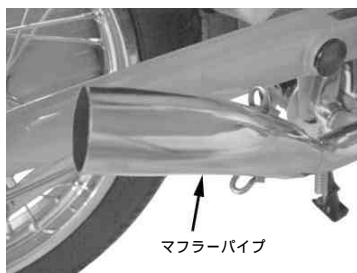
3. 右側リアショック部のピボットナットにキット内のカラー、サイレンサーステ-をフランジボルト 8 x 2.5 を用いて取り付け仮締めします。



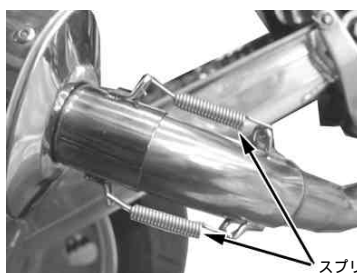
4. エキゾーストパイプジョイント部に耐熱ガasket材を薄く塗布します。  
スリーボンド 1207B 相当品  
ロックタイト 5699 相当品



5. エキゾーストパイプにマフラーパイプを差し込みます。

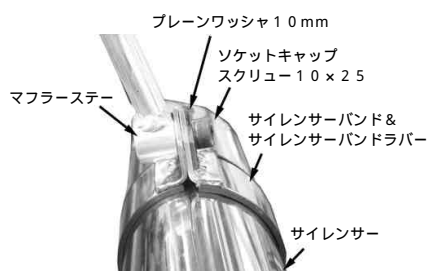


6. サイレンサーを取り付けます。  
排気漏れを防ぐ為、差込口には耐熱ガasket材と塗布して下さい。  
スリーボンド 1207B 相当品  
ロックタイト 5699 相当品
7. サイレンサーとマフラーパイプにスプリングを取り付けます。



8. サイレンサーバンドラバーを適した長さにカットし、サイレンサーバンドに取り付け、サイレンサーを取り付けた状態で付属のソケットキャップスクリュー 10 x 2.5、プレーンワッシャ 10 mm を取り付け締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。  
トルク：30 N・m (3.0 kgf・m)



9. シリンダーヘッドエキゾーストポート部のフランジナットを規定トルクで均等に締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。  
トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)



10. マフラーステ-上部のソケットキャップスクリューを規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。  
トルク：23 N・m (2.3 kgf・m)



11. サイレンサー部のプレート及び保護フィルムを剥がします。
12. マフラーに付着した汚れをよく拭き取ります。
13. エンジンを開始させ、排気漏れの有無を確認します。

△警告：必ず換気のよい場所で行う事。

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号  
TEL 0721-25-1357  
FAX 0721-24-5059  
お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857  
URL <http://www.takegawa.co.jp>